高崎勉写真展

2021.5.15 ～ 7.11

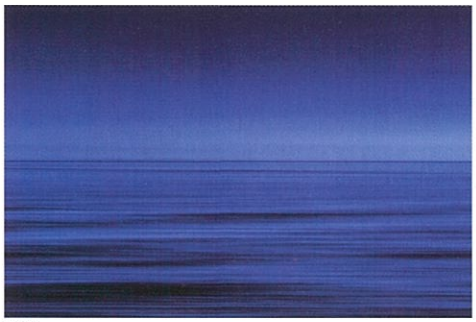
ミュゼふくおかカメラ館

日常と非日常の狭間で、ふと誰かのことを思うことが増えた。自分の不義理のせいで連絡の取れない旧友、出張先から思う家族のこと、そしてコロナ禍の行動自粛のため会いたくても会えない人たちへの想い。「いま君はどこにいるの」と胸の中で呟く。すると「いま僕は何処にいるんだろう」と、こだまのように声が帰ってくる。感染の恐怖、将来への不安、時代に翻弄されながら紡いだ僕の言葉と愛用のカメラで切り取った光景は、きっと貴方の暮らしや想いと重なるところがあるだろう。そして僕が会いたいと願う人たちが、いつか元気な姿でこの作品に触れてくれることを祈る。

Anti-social distance

2017年に開催された個展「30年の旅の軌跡」から４年。
東京を舞台に活躍する富山市出身の写真家 高崎勉の
アート作品から日常のスナップフォトまでを、感性溢れる文章とともに初公開します。
次のステージを目指す写真家は、コロナ禍に何を感じ、どう生きているのか。

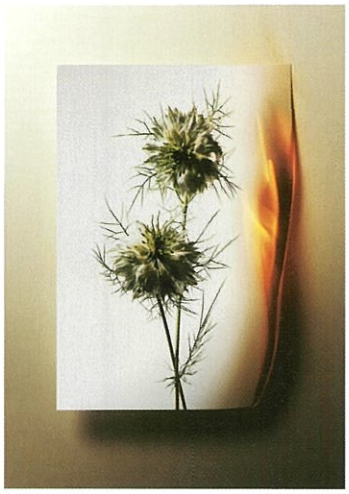
いま君はどこにいるの



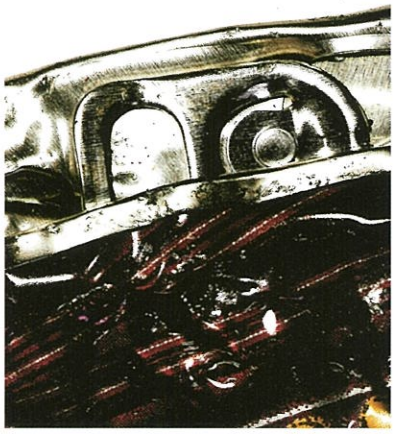
1/15

着い霧と仄かな光と（展示 5/15〜6/12）

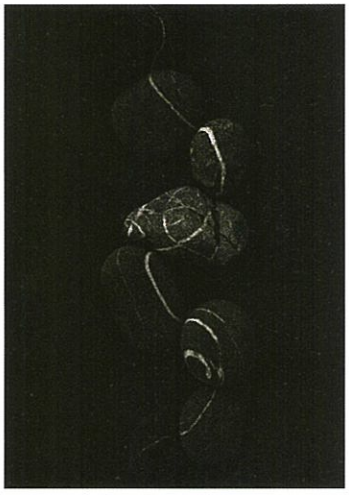
いま君はどこにいるの



Until the end



Sketch



流され、転がり、丸まり、繋がる（展示 6/13〜7/11）

【会　　期】 2021年５月15日［土］〜７月11日［日］
【開館時間】 9：00 〜 17：00（入館は 16：30 まで）
【休 館 日】 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）
【入 館 料】 一般 500円　高校・大学生 300円　中学生以下無料
※65 歳以上は 400円（免許証などをご提示ください）　※祖父母と孫が一緒なら入館料無料
（祖父母は高岡市、富山市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、氷見市、滑川市、舟橋村、上市町、立山町、魚津市、黒部市にお住まいの方）
※リピーターは 100円割引（過去にカメラ館で鑑賞したチケットの半券を提示された一般の方が対象）　※上記の割引は併用できません。

令和×万葉 TAKAOKA

【主　　催】 公益財団法人 高岡市民文化振興事業団　ミュゼふくおかカメラ館
【お問合せ】 ミュゼふくおかカメラ館　〒939-0117　富山県高岡市福岡町福岡新 559
TEL：0766-64-0550　FAX：0766-64-0551　https://www.camerakan.com　info@camerakan.com
【アクセス】 北陸新幹線「富山駅」ー あいの風とやま鉄道「富山駅」→「福岡駅」から徒歩８分
能越自動車道「福岡 I.C.」から車で 10 分、 三井アウトレットパーク北陸小矢部から車で 10 分

ミュゼ ふくおか カメラ館
FUKUOKA CAMERA MUSEUM

※新型コロナウイルス感染症対策に伴い予告なく会期の変更または中止が見込まれます。来館の際には当館ホームページの情報などご確認ください。